



# 一つ星

島定通信 第100号  
令和6年10月31日  
島原高校定時制教務

(職員・水田伊七幸先生揮毫)

校長室より

## 「過去は変えられない。でも、」

校長 渡崎 次郎

同級生の中村君は、長崎市立深堀小学校の卒業式で、「漫画家の手塚治虫先生が言いました。『過去は変えられない。でも、未来は変えられる。』と。この言葉を胸に、私は生きていきます。」と言った。何度も予行練習があったので、同級生はみんな覚えてしまい、「漫画家の手塚治虫先生が言いました。・・・」と、真似して、からかう友達もいたけれど、私は正直、「中村君、凄いな。」と思っていた。

教員になってから、自分のクラスや学年の生徒に、「これまでの人生、辛く、苦しいこともあったかも知れないけど、これから頑張っって幸せになろう。」と言う意味を込めて、この話をしてきた。元々は、カナダの精神科医、エリック・バーンさんの言葉のようだ。

You cannot change others or the past.

You can change yourself and the future.

(他人と過去は変えられないが、  
自分と未来は変えられる。)

鳴滝高校通信制課程に勤務したときに、「生徒生活体験発表会」という、定時制や通信制で学ぶ生徒達が、お互いの経験を発表し、経験に意義を見出し、成長につなげるための行事に参加する機会をいただいた。その中で、特に印象に残っている発表がある。

「私は学校に行かなかった自分を肯定すること

はできません。不登校になったことで、家族や先生、周りの人にたくさん迷惑をかけてしまったからです。両親や兄に当たり散らしてしまった。『明日は学校に行く。』そう言って家族や先生を振り回してしまった。毎朝早く起きて、学校に行かない私のお弁当を作る母や、私のせいで職場に遅れる旨の電話をしながら頭を下げる父の想いがなぜ理解できなかったのか。今は後悔でいっぱいです。しかし、だからこそ不登校になったことを少しでも意味のあるものにするため、ここでしか学べないことをしっかり学んでいきたいと思っています。」

発表を聞きながら、その情景が浮かび、感情がこみ上げて思わず涙を流してしまった。

「過去は変えられない。でも、未来は変えられる。」とは、「過去は変えられないのだから、くよくよ考えず、未来を変えられるように、今を精一杯頑張る。」という意味だろう。でも、発表を聞きながら、「過去の事実は変えられなくても、過去の意味は変えることができるのだな。」と思った。

私の教え子が言いました。「過去は変えられない。でも、過去の意味は変えられる。過去を振り返り、その過去は今の自分に必要だったと思い、今を精一杯生きて、未来を変えていく。」この言葉を胸に、私は生きていきます。

過去 ← 現在 → 未来

## 文化祭バザー

9月8日(日)に、全日制の文化祭のひと区画で、飲み物とフリーマーケットを販売しました。

普段からアルバイトをしている生徒も、そうでない生徒も、お客さんに対して笑顔で接客していた様子が印象的でした。



## 今後の予定

### 11月.....

- 1日(金) 開校記念日
- 5日(月) 1年基礎学力確認テスト  
(~7日)
- 13日(水) 代休(16日分)
- 14日(木) 生徒会役員選挙
- 16日(土) 中地区定時制体育大会  
(場所：諫早高校)
- 25日(月) 交通委員会
- 29日(金) いじめ調査

### 12月.....

- 1日(月) 期末考査(~5日)
- 5日(木) 卒業予定者写真撮影
- 19日(木) いじめ調査
- 20日(金) ケーキ作り
- 23日(月) 球技大会
- 24日(火) 2学期終業式 等

データは、本校HPにもございます。ぜひご覧ください。島定HP→



## 生徒生活体験発表大会

10月6日(日)に、長崎市で開催された生徒生活体験発表大会に、4年の前田涼那さんが出場しました。4年間の学校生活で感じたこと、変化したことなど、体験から学んだことを言葉にのせ、堂々と発表していました。

また、今回は島定生全員で観覧し、学び多い時間となりました。



## 島原城薪能鑑賞会ボランティア

10月5日(土)に、島原城薪能鑑賞会に衛士と案内係のボランティアとして参加しました。

築城400周年の例年以上の厳かな雰囲気の中、生徒たちは一生懸命取り組みました。

1年生はもちろん緊張していましたが、昨年度経験した上級生に支えられ、無事乗り越えられたことが印象的でした。



## 道徳教育

### 権利の熱気球カード

いつもきれいな空気を吸う権利
遊べる(休める)時間をもらう権利
自由にできるお金をもらう権利
毎年、旅行をして休暇を楽しむ権利
みんなと異なっていることを認められる権利
正直な意見を言い、それを聞いてもらう権利
いじめられたり、命令・服従されたりしない権利
自分だけの部屋を持つ権利
毎日、十分な物と水を得る権利
愛し、愛される権利

9月30日(月)に、島定生全員で、左のワークシートを使い、「権利の熱気球」という活動を行いました。

「自分にとってより大事だと思うものは何だろう」と自分自身の価値基準を整理し、全員で共有しました。「全部同じくらい大事だ」と価値づける人もいれば、ある人が高く価値づけたものを、別のある人にとっては価値が低いなど、他者との違いに気づくきっかけにもなりました。